

編輯室より

- 寒中雨なく數旬、早天と、極寒と、強盜の新聞記事滿載。
- 陽春に向ふに従つて學會にも團體にも諸種の催が續々行はれる、先づ何よりも我々が賛成の微意を表し度いのは故廣井勇博士の記念事業である。
- 土木方面の催事は常に振はない勝であるが今の世界文化の中にて土木が占むる地位を考へると何うしてももつと進歩しなければならぬ。
- 徳島縣の吉野川橋が東洋一長いと云ふ丈けでなく井筒吊下工事と云ふ厄介な工法に成功した事を次號に紹介し度い。
- 奈良電の橋の基礎工事も谷口三郎氏が土地の經驗上から有益な施工を指定された。(前號)
- 机の上ばかりでは何うしても手皮かりがある、現場が請負人と俱に經濟的工法を研究する様に早く進み度いものである。
- 〔荅〕港灣發行所は丸ノ内有樂町一ノ一港灣協會°

近着の雜誌記事

- 鐵道技術(一月號)鐵道省工務局系の若い土木技術家の記事が振つてゐる。四六倍判52頁定價30錢(府下荏原郡松澤村松原鐵道技術社)
- 土木學會誌(一月號)關西支部の講演大阪土木工事の今昔(坂出鳴海)、井上博士の港政論、大井上萬雄技師の海底トンネルに關する英字論文其他がある。
- ENGINEER(二月號)本號ではトンネル座談會があつて鐵道省の橋本工事課長、平山、岡田兩技師に宮内、永江の兩氏が出席して相當面白い談も出てをる。
- 工業の大日本(二月十五日號)萬國工業會議に關し出版其他の事業大に進めるを見る。
- 工學(二月號)論評、學術界、資料等例に依り相當賑ふ。
- 建築世界(二月十日號)主張、現場業員を護れは聞くべき言、中里工學士の白木屋の新築感其他。
- 工學研究(二月十二日號)電弧熔接に就て(編者)、コンクリートの透水性に對する自癒性其他。
- 土木と建築(二月號)目下問題になつてゐる勞働者扶助法案に代ふる業務災害保險法の制定要理由書が發表されてゐる。
- シビル二月號 ○工業雜誌二月號 ○電氣之女二

- 月十五日號 ○帝國鐵道協會々報一月號 ○都市工學二月號 ○工業と社會二月號 ○名古屋工業會誌二月號 ○工政二月號秋の二大國際會議に就て各役員の談がある ○港灣二月號 ○建築と社會二月號は震災豫防號 ○水理と土木二月號内務省系の技術家記事滿載 ○道路の改良二月號 ○竣工二月號 ○オーム二月號 ○Ball Bearing Journal 之はS. K. F の立派な宣傳誌 ○東京材木通信每號 ○日本電氣新聞每號 ○鐵道時報每號

紹介

電氣工學

一部二十五錢 東京赤坂表町電氣工學社發行
古い歴史を以て居た同誌が今度時代に適應すべく内容を改善し然も定價を半減して陣容を新にした其更新號の初めはテレビジョン號として斯界の大家が執筆してゐる、編輯經營は工政會の倉橋理事其他が後援してゐる由。

土木 建築		工事畫報 第五卷 第三號	
定價七十錢(稅二錢)			
毎月一回一日發行 一ヶ年十二冊發行			
購 讀 料			
壹部	七十錢	稅二錢	
參ヶ月	貳圓	稅共	
六ヶ月	四圓	同	
一ヶ年	八圓	同	
(外國ハ一部稅共七十八錢)			
注 文	注文は總て前金、送金は必ず振替貯金にて振替東京七〇貳六五番宛拂込の事、但し六ヶ月以上の申込は御希望により集金郵便による		
昭和四年 二月廿六日印刷刷本 昭和四年 三月 一日發行			
編輯兼 發行人	岡 崎 保 吉 東京府北豐島郡長崎町三六二九		
印刷人	鷺 見 知 枝 磨 東京市芝區新錢座町九番地		
印刷所	鷺 見 文 友 堂 東京市芝區新錢座町九番地		
發行所	工 事 畫 報 社 東京市麴町區有樂町一丁目一番地 (丸ノ内仲通り四號館七號) 電話丸ノ内二六三三番 振替東京七〇貳六五番		
大賣捌所 東京堂・東海堂・大東館・北陸館			

故廣井博士の 學識徳望を慕ふて (社告)

早くも斯界の先輩により記念事業が企てられた事は我國の最大美風の一が現はれたもので實に感激にたへない、直接間接に廣井博士の學徳をうけた人は全國各地に多數の事と思ふ。次に趣意及び事業要項を録する。(工事畫報社同人)

故廣井博士記念事業資金募集

謹啓時下益御清適奉賀候陳者東京帝國大學名譽教授工學博士廣井勇君去十月一日逝去せられ候處博士は御承知の通り學識人格並び高く多年東京帝國大學教授として後進を薰陶せらると共に港灣、橋梁、水力其他工學界に貢獻せられたる功績尠からず洵に追懷敬慕止まざる次第に御座候就ては永遠に記念するの道を講じ以て遺風を將來に傳ふるは啻に斯界の爲のみにあらず後昆を裨益する所多大なるべしと被存候就ては茲に知友門人等相謀り左の要項により弘く資金を募り記念事業の遂行を企圖致候何卒奮て御賛同あらん事を希望仕候

二月一日

敬具

故廣井工學博士記念事業會發起人代表

男爵

古市公威

中山秀三郎

外發起人一同

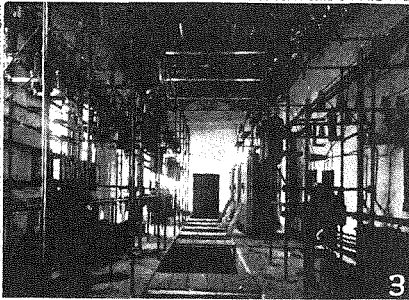
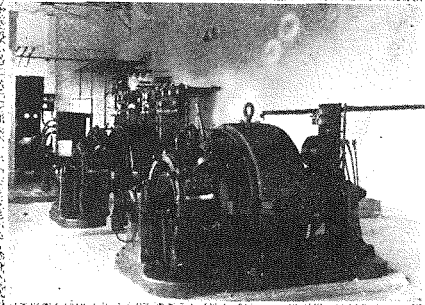
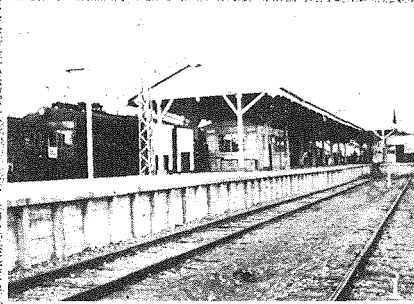
要項

- 一、本會は左の事業をなす事
 - 記念像を北海道に建設の事
 - 記念出版(傳記及御臨終の日迄編纂に力められたる工學辭典等)をなす事
 - 獎學研究等の資金を寄附する事
- 一、但し右事業の遂行は實行委員に一任せられ度事
- 一、御送金は昭和四年四月末日迄に左に御拂込願度事
- 一、東京市本郷區東京帝國大學工學部土木教室内
- 一、故廣井工學博士記念事業會(振替口座番號東京七九五七五番)
- 一、御送金に對しては一々領收證を差出し尙學士會月報其他に掲載致すべき事

三菱電機

小田原急行鐵道

江の島線開通す



- (1) 江の島驛ホーム (2) 長後發電所の廻轉變流器室
(3) 長後發電所變壓器及油入遮斷器室 (4) 電車内部

三菱電氣株式會社

本店 東京市丸ノ内 名古屋製作所 名古屋市東區矢田町
神戸製作所 神戸市和田岬 長崎製作所 長崎市飽ノ浦

一手販賣店

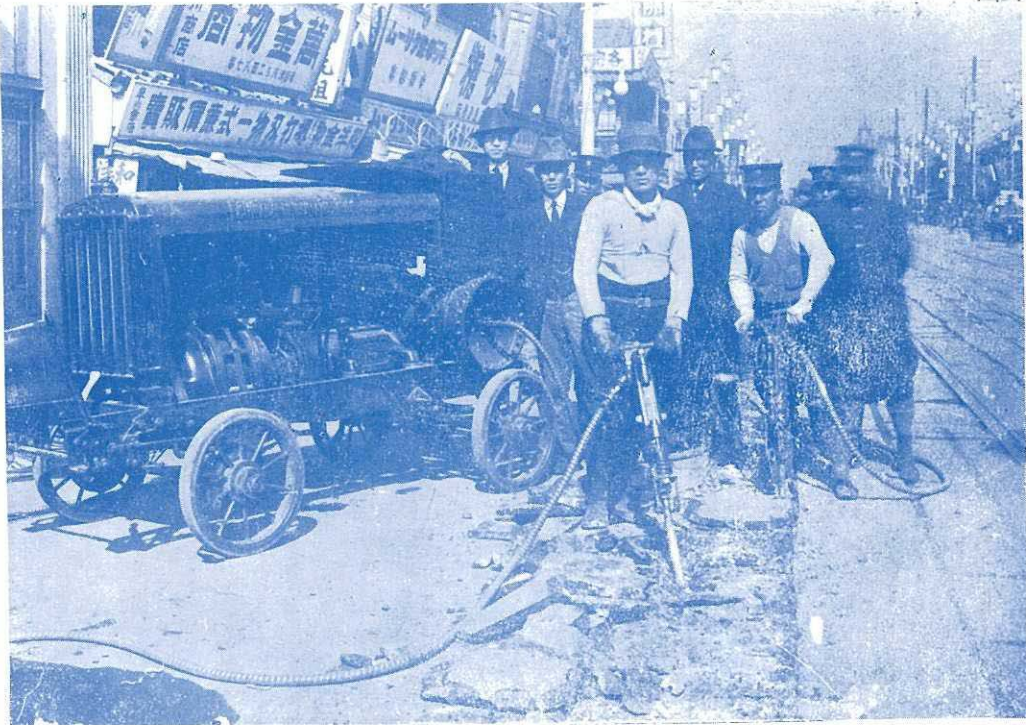
三菱商事株式會社



C.P.T.



AIR COMPRESSORS & PNEUMATIC TOOLS



最近神戸市電気局納入

米國シカゴ ニュマテック ツール會社製 Class p6-DE Portable Electric
Driven Compressorにて同社製コンクリート プレーカー御使用中の實況

米國シカゴ ニウマテック ツール會社

日本總代理店

ホーソン株式會社

安宅商會機械部

大阪市東區今橋五丁目

東京、名古屋、博多、京城、大連、紐育



デンバー鑿岩機

第七型・第拾七號型

優秀なる

トンネル鑿岩機

Hard Rock Drilling の鑿岩機として最も卓越せる偉彩を示す7號と17號型は同じ構造を有す只し後者は前者に比較してシリンダーが大きく總體 Heavy 型である、共にスピードとパワーの強大なる點は特筆すべき點である。殊に併用さるべき自動給油装置 ラインオイラー 3 A の効力は偉大なるもので油の消費を半減し能力を増大せしむるものである、他の鑿岩機に比して突起部分少く極く頑丈で信頼出来るものである、米國著名のトンネル開鑿には専ら本機を専用せられた。

各種鑿岩機純部分品はアンドリュウス商會及代理店のみにて販賣さるゝ事を特に御注意願ひます。

デンバー鑿岩機製造會社

東洋總代理店

株式會社

アンドリュウス商會

本店 東京市芝區芝公園五號地二ノ五
支店 大阪市西區江戸堀南通三ノ十八
名古屋・小倉・札幌・京城・大型・紐育

臺灣副代理店

山下商店

臺北市本町通

朝鮮副代理店

伊藤商行

京城府漢江通

